

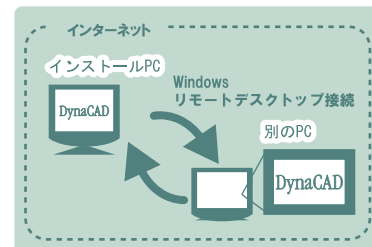
DynaCADシリーズ共通

DynaCADシリーズ キーコードリモート 新発売

Windows10Pro以上に搭載のリモートデスクトップ接続で遠隔接続を行うお客様がご利用可能な新しいライセンス方式です。

◆ご利用イメージ◆

Windows10Proのリモートデスクトップ接続(RDP)を用いた遠隔接続により、DynaCADをインストールしたパソコンに接続し、起動できます。ネットワークがないローカル環境での動作は従来のキーコードと同様です。



- 「Windowsのリモートデスクトップ接続 (RDP) を用いた遠隔接続」とは、Windows10 (Pro 以上) に標準搭載の遠隔接続機能を使用、またはRDP対応の遠隔接続ツールを使用した遠隔接続を指します。リモート接続の設定はお客様ご自身にて行ってください。
- DynaCADには遠隔接続の機能は付属しません。

ネットワークライセンスHTTPの新機能

DynaCADシリーズ ネットワークライセンスHTTPの機能を強化しました。

ライセンス持ち出しの新機能

持ち出し設定数・期間の変更

ネットワーク管理者が自由に持ち出し設定数・期間を変更できるようになりました。

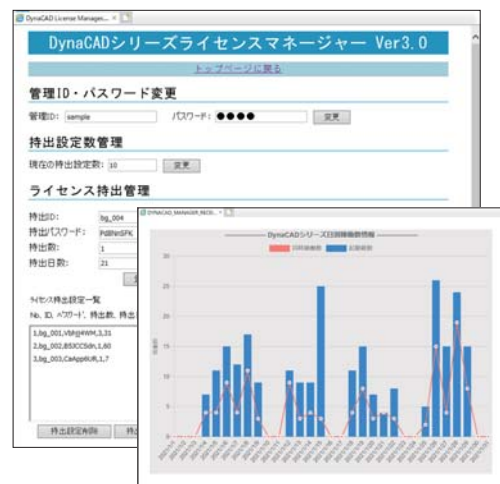
持ち出しライセンスの期限前の返却に対応

あらかじめ設定した持ち出し期限よりも前に、持ち出しライセンスの返却が可能となりました。

ログ機能の強化

ログファイル種類の追加とグラフ表示に対応

日別同時稼働数、日別起動総数、月別起動総数のログファイル出力に対応しました。管理者画面上でのグラフ表示も可能です。



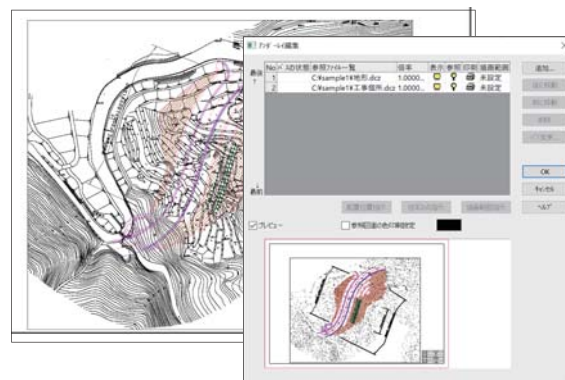
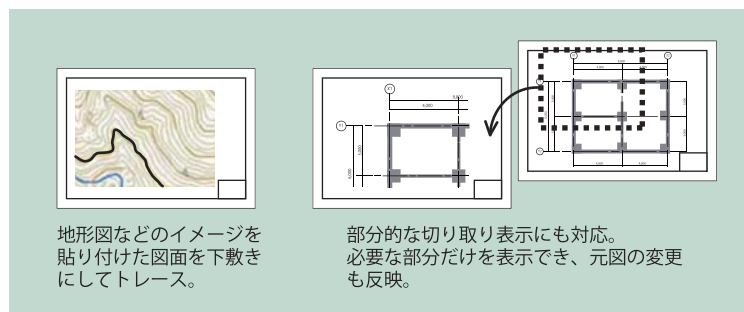
- ライセンスの持ち出し、返却は、クライアントマシンがHTTPサーバーに接続した状態で行います。
- DynaCADシリーズVer.22以降のバージョンで対応しています。
- Ver.21以前のDynaCADシリーズNWL_HTTPご利用環境から移行する場合には、ライセンスサーバープログラムのバージョンアップが必要です。

アンダーレイ機能

他の図面を最奥に参照、表示できるアンダーレイ機能を追加しました。

他の図面をアンダーレイ設定で下敷きのように表示しながら、図面の作図、編集が行えます。アンダーレイ設定している図面は、表示/非表示、ヒットモードの対象、印刷する/しない、の設定が行えます。元図面を変更した場合には、図面を開いた時に変更が反映されます。図面の一部を切り取って表示する範囲指定表示も可能です。

◆アンダーレイ機能の利用例◆



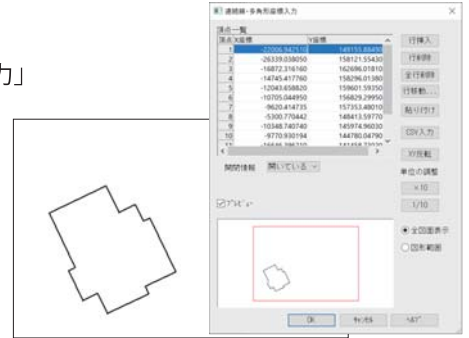
- アンダーレイ設定が行えるのは、DynaCAD図面(*.dcz)、DynaCAD部品(*.pzd)です。
- Ver.22以降のバージョンでアンダーレイ設定した*.DCZ図面をVer.21以前のバージョンで開いた時には、アンダーレイは表示されません。
- Ver.21以前のバージョンで*.DCZ保存した場合や、*.DCZ以外の形式で保存後は、アンダーレイ情報は破棄され、アンダーレイ設定した図面は、表示、変換する事はできません。

作図・編集・その他の新機能

連続線・多角形座標入力機能

X、Y座標値を入力し、連続線・多角形が作図可能な「連続線・多角形座標入力」コマンドを追加しました。

Excelなどの表計算ソフトからのX、Y座標値のコピー・貼り付けや、*.CSV入力が可能ですので、座標データ等を利用すれば複雑な形状でも比較的簡単に作図が可能です。



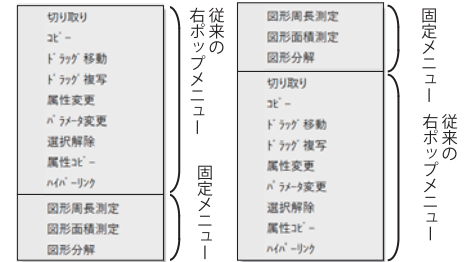
◆連続線・多角形座標入力◆

右ポップアップ設定

右ポップアップメニューの並べ替えに対応しました。

従来の右ポップアップメニューの他に、固定のメニュー表示を追加しました。

図形選択時に、右ポップアップメニューを表示した時に予想されるコマンドのメニュー群を表示します。
メニュー表示位置は、従来の右ポップアップメニューの上または下が選択できます。



◆右ポップアップメニュー表示例◆

【その他の新機能】

作図・編集

- 「プロパティシート」「パラメータ変更」ダイアログに、図形周長と面積表示を追加しました。連続線、多角形、円/円弧、楕円/楕円弧、開/閉自由曲線などを対象にした時、閉図形は図形周長と面積を、開図形は図形周長を表示します。
- 「エリア内消去」「多角形消去」などの消去コマンドで、ハッチング塗りつぶしも消去可能になりました。

Windows印刷

- Windows印刷設定画面に、「印刷ページ設定」の一括印刷機能を追加します。

SXF入出力

- SXF入力 インストールされていないフォントのMSゴシックへの置き換えが可能になりました。
- SXF出力 対象シート、レイヤについて、全て、または表示のどちらかを選択可能。出力後のポイント形状の選択可能。SXF仕様がないハッチングをグループ図形として出力することが可能になりました。

DXF/DWG出力

- 文字を「サイズ優先」に設定時、元の文字列の長さにあわせて変換できる設定を追加しました。
- 測量座標系の図面を変換時、XYを逆転して座標値を保持できる設定を追加しました。

電子納品関連

- 以下の要領（案）に対応しました。
農林水産省農村振興局
電子化図面データの作成要領（案）平成31年3月 / 電子化図面データの作成要領（案）電子通信設備編 平成31年3月
電子化図面データの作成要領（案）機械設備工事編 平成31年3月 / 地質・土質調査成果電子納品要領（案）平成31年3月

DynaCAD土木Plus・DynaCAD官公庁版Plus

土木コマンド/路線

計画縦断面図

計画縦断面図の片勾配設定のダイアログデザインを一新し、定型化した片勾配すりつけの入力に対応しました。

計画横断面図

計画横断面図のダイアログデザインを一新し、標準断面に依存しない測点断面形状の作成を可能にします。また、測点断面形状から標準断面の作成も可能になります。

